

都議会民主党レポート

都議会民主党 東京都議会議員

鈴木かつひろ



足立区選出
鈴木かつひろ
プロフィール

都議会民主党 総務委員会委員／平成 20 年度公営企業会計決算特別委員会委員
NPO法人 東京都日中友好協会顧問／財団法人 東京都スポーツ文化事業団評議員
1957 年足立区生まれ 早稲田中～早稲田高校、中央大学法学部法律学科卒

3月11日の「東北地方太平洋沖地震」におきまして、 被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

私たち都議会民主党といたしましても、復興支援に全力を尽くし、
生活と命を守るために努力してまいります。

平成 23 年第一回都議会定例会終了

新年度予算で、都民の命と 生活を守る更なる取組みを。

都議会民主党は、救急搬送時間への対応や、木造住宅密集地域の耐震化推進、
緊急輸送道路沿道以外の分譲マンション建替支援など都民福祉の向上のため、
更に取り組むべき課題の指摘と、事業成果の積極的開示を求めました。



Report 1

平成 23 年 第 1 回定例会 **本会議一般質問で**

鈴木かつひろ都議会議員は

雇用対策について質問しました。(本文は抜粋)



ますます悪化する東京の雇用状況に対して、都は今後、どのような対応策を取られようとしているのか。

「昨年、私は、第一定例議会で、最重要課題である都独自の雇用対策の必要性を訴えました。雇用不安を抱える都民に対して、10 万人規模のキャリアカウンセリング体制を整えること。37 万人を超える失業者へのあらゆる仕事の職業訓練システムが必要であること。その一環として、職業能力開発センターの訓練内容を就業しやすいように見直し、年間訓練生の定数も 480 名から 800 名に増やすことなどについて質問いたしました。また、大学や高校新卒者の内定率を上げるために中小企業との合同企業説明会の継続実施などを要望いたしました。国内の景気低迷が続くなか、相変わらず失業率は改善せず、新卒者の内定率は過去最低を記録している状況です。

都は、私の質問に対して、22 年度の緊急雇用関連予算は不足でないとしています。これまでの緊急雇用対策はどのような実績を上げられたのか、本当に力不足でない雇用対策であったと認識しているのか、都の見解をお伺いします。」



平成 23 年 第 1 回定例会 本会議一般質問で 鈴木かつひろ都議会議員は 東京の成長戦略について質問しました。(本文は抜粋)

訪れたアジアのどの都市も国家の威信をかけて、驚くべき成長を遂げています。

「私は昨年、アジアの主要な大都市を精力的に視察訪問してまいりました。ソウル、上海、シンガポール、台北、どの都市も活力に満ち溢れ、成長を謳歌し、市民のやる気を実感しました。ソウルでは、明らかに東京を意識したクリエイティブ都市の実現を目指しています。広大な敷地に、世界中からデジタルメディアの先端技術を有する企業や大学などを 300 社誘致し、海外からの優秀な人材を呼び込み、すでに 23000 名が働く都市に成長しています。また、シンガポールでは、観光都市としての機能を高めるために、昨年 5 月にカジノを解禁し、戦略的にアジアナンバーワンの観光都市になろうとしています。上海は、国策としての経済特区としてアジアの大都市となりました。いまや、東京をはるかに越える 1900 万人の人口と 2 兆円を超える投資マネーが集まる経済都市です。台北は、中国との地域経済連携協定を締結したことにより、独自の受託生産で圧倒的な世界シェアをとるまでに成長した IT 産業都市です。」



果たして東京は、国に働きかけ、国とともに成長戦略が描けているのでしょうか。

「昨年私の一般質問でも知事から答弁をいただきましたが、鉄道事業、水道事業、上下水道事業、廃棄物処理事業など東京の持つ高度な環境インフラをアジアの大都市に提供することで、ウィンウィンの関係を築くことこそ、現場を持つ東京の最重要成長戦略とすべきです。また、高い技術力、開発力を持つ中小企業が数多く集積する東京では、中小企業に対する環境ビジネスへのイニシアチブをとるべきだと思います。」

「さらに東京は世界でも最速で高齢化していく大都市です。東京こそ、成長戦略として、医療・介護・健康産業を育てることが重要です。しかしながらホームヘルパーの月額給与は平均 21 万円で全産業の 32 万円を大きく下回っており、東京は介護人材を採用するには、大変厳しい待遇環境にあるということです。都は、国に働きかけ、東京の実態に見合った介護報酬に改める必要があると思います。また、看護師・介護士不足に対しては、都は、優秀な専門人材が看護師・介護士として働けるよう、支援を行うべきと考えますが、見解をお伺いします。」

東京の成長のためには、アジアの巨大な成長パワーとエネルギーを取り込む必要があります。

「法人税特区として、政府が掲げる 5%以上の減税が必要かもしれません。また、アジアから多くの企業や優秀な人材が集まるように、投資優遇税制や高度人材優遇措置などの研究・開発特区を実現することも重要であり、都は、政府の総合経済特区制度を利用して東京のビジネス競争力を高める政策を国に働きかける必要があります。東京がアジアの成長を取り込むには、当然東京がアジアのハブである必要があります。ヒト・モノ・カネが自由に出入りできる国際都市として、都はどのように羽田空港のさらなる国際化を推進するのか、見解をお伺いします。私は、昨年の一般質問で中国からの旅行者を増やすことで外需を取り込むことが重要な産業政策であるということを提言しました。アジアの成長は、数千万人の富裕層を生み出しました。特にシンガポール・中国などからの旅行者は急増しています。これらの国の富裕層を取り込むための戦略はまさに、東京の成長戦略の柱とすべきです。シンガポールもソウルも国を挙げて取り組んでいます。カジノの解禁もその一つの現れでしょう。アジアの観光客を取り込むために都は具体的にどのような施策を実現するのか、見解をお伺いします。」



「また、内需主導の経済成長を実現するためには、関連産業が多様で、産業の裾野が広い経済効果をもつ、住宅市場への投資の促進、拡大が重要です。特に少子高齢化の進展や地球温暖化など社会が大きく変化していく中において、「住宅を造っては壊す社会」から「よいものを造って手入れをし、長く大切に使う」時代へと住宅に対する考え方が変わり、新築住宅の供給から既存住宅の流通へと重心を移す戦略が必要です。既存住宅流通市場の育成や活性化に、都として積極的に取り組むべきと思いますが、都の見解をお伺いします。」

これらの成長戦略を実現するためには、 国際感覚のある専門性の高い優秀な人材が必要です。

「最後に、東京は、全国から優秀な大学生が集まり、特色ある多くの大学を有する大都市です。アジアの留学生にとっても魅力ある大学が多数あるはずで、アジアの成長とパワーを取り込むためには、東京を、アジアの知の交流拠点とする必要があります。東京の成長のために国際人として通用する多くの優秀な人材を輩出することが今ほど求められている時代はないと思いますが、知事の所見をお伺いして、私の質問を終わります。」

動画でご覧いただけます。

鈴木かつひろ議員の質疑の様子は
東京都議会ホームページ
「インターネット中継・録画映像」
からご覧いただけます。

www.gikai.metro.tokyo.jp/



●あなたの声を聞かせてください！

E-mail/katsu@suzukikatsuhiro.net

都議会民主党 東京都議会議員

鈴木かつひろ

事務所

地域の防災・安全対策についてもご相談に応じて
おります。お気軽にお立ち寄りください。



連絡先

〒123-0873 足立区扇3-18-10-2F TEL.03-5838-2810 FAX.03-5838-2817

都政報告ブログ更新中! www.suzukikatsuhiro.net

親子3代、足立生まれの足立育ち

